

新川水系流域治水プロジェクト

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

新川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

広域河川改修事業【鹿児島県】



■ 上～中流工区 整備状況



(西之谷ダム)



(改修後)

橋梁架替(JR橋) 完成イメージ(現在工事中)



護岸整備, 橋梁架替等

■ 改修状況

新川においては、床上浸水対策特別緊急事業等により重点的に整備してきた結果、令和元年7月豪雨など近年の豪雨において、家屋の浸水被害は発生していない。



田上橋(R1.7の出水状況)

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	護岸整備, 橋梁架替等	鹿児島県			

新川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

補助ダムにおける洪水抑制【鹿児島県】

<名称> ・西之谷ダム
 <河川管理者> ・鹿児島県
 <ダム所有者> ・鹿児島県
 <ダム管理者> ・鹿児島県

位置図・新川流域図



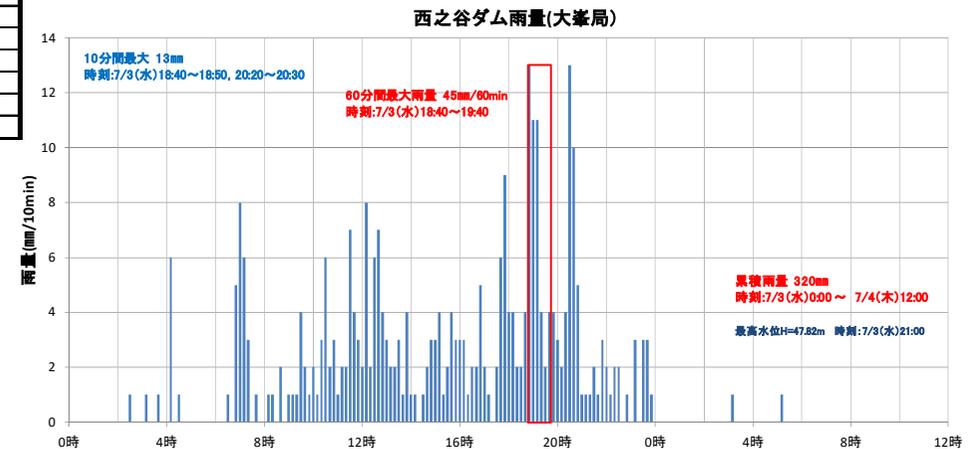
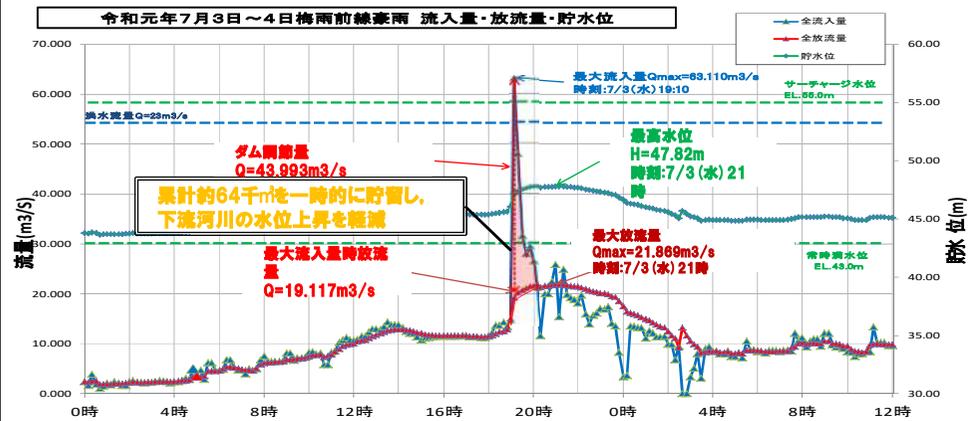
西之谷ダム

ダム諸元等

(1) ダム		(2) 貯水池	
型式	重力式コンクリートダム	集水面積	6.8km ²
ダム天端標高	EL 59.0m	湛水面積	0.13km ²
最低基礎標高	EL 37.5m	総貯水容量	793,000m ³
堤高	21.5m	(うち堆砂容量)	(75,000m ³)
堤頂長	135.8m	設計洪水水位	EL 57.3m
堤体積	32,300m ³	サーチャージ水位	EL 55.0m
上流面勾配	上流フリット 1:0.60	常用洪水吐き数高	EL 43.0m
下流面勾配	1:0.78		
(3) 放流設備			
ダム設計洪水流量	320m ³ /s		
計画高水流量	95m ³ /s (1/100)		
計画最大放流量	40m ³ /s		
調節方式	自然調節方式(オリフィス)		
常用洪水吐き	幅1.90m×高さ1.60m×1門		
非常用洪水吐き	幅12.0m×4門(ゲートレス)		

年度	内容
昭和47年度	実施計画調査に着手
平成4年度	建設事業採択
平成17年度	市道付替工事に着手
平成21年度	本体工事に着手
平成24年度	試験湛水開始
平成25年度	供用開始

治水効果



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	補助ダムにおける洪水抑制	鹿児島県		→	

新川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

準用河川等の河道浚渫等【鹿児島市】

- 水害リスクの低減を図るため、準用河川（2河川）及び普通河川（14河川）の河道浚渫を実施
- 水害リスクの低減を図るため、準用河川（2河川）の護岸整備に向けた検討



河道浚渫イメージ図



河道浚渫前



河道浚渫後

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	準用河川等の河道浚渫等	鹿児島市			

新川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進【鹿児島県】

○社会・活動を支える地域の基礎的なインフラの集中保全

・ハード施設により確実に「いのち」を守ることに加え、物流ネットワークや電力、水道、通信、学校、病院など「くらし」に直結する基礎的なインフラを集中的に保全

○土砂・洪水氾濫対策の推進

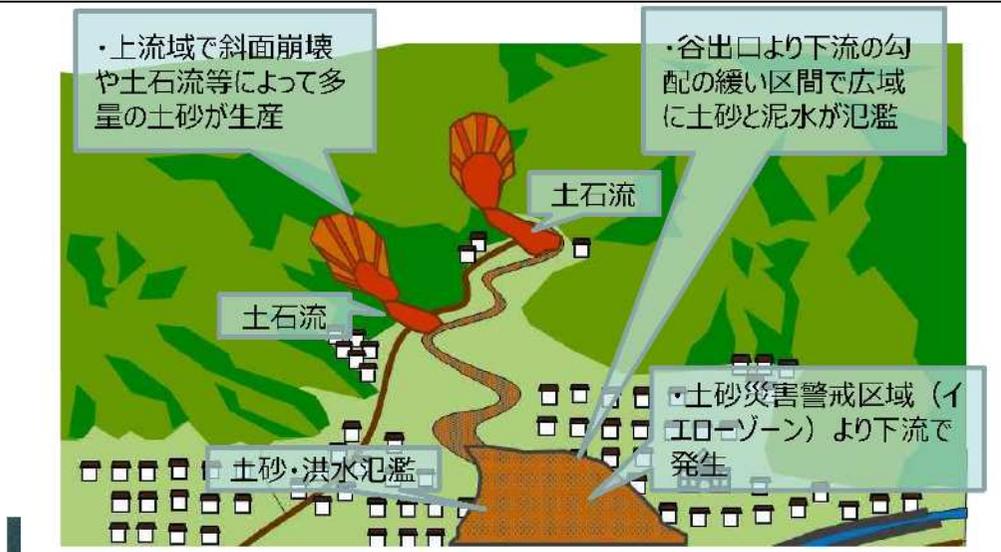
・上流域から流出した多量の土砂が谷出口より下流の河道に堆積し、河床上昇・河道埋塞により引き起こされる土砂、泥水及び流木の氾濫発生を防止



急傾斜地崩壊対策事業(大峯3地区)



急傾斜地崩壊対策事業(田上10地区)



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進	鹿児島県			

新川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

森林整備・保全，治山施設整備の取組【鹿児島県・鹿児島市等】

- 人工造林（再造林）などの森林整備を行い，保水機能の維持を通じて，土砂や流木等の流出抑制を図る。
- 治山施設の整備による森林の復旧を行い，下流への土砂流出抑制を図る。

【森林整備イメージ】

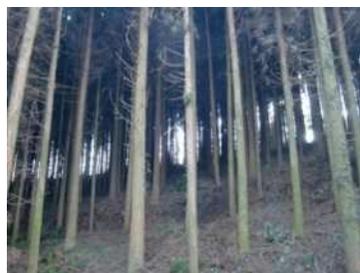
人工造林（再造林）



間伐

整備前

整備後



■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ・森林整備による流出抑制対策
- ・治山施設整備による土砂流出抑制対策



【治山施設整備イメージ】

豪雨等に伴う山地災害



治山施設の整備（溪間工・山腹工）



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	森林の整備・保全 治山施設の整備	森林整備による流出抑制対策	県・市・森林組合等	▶		
		治山施設整備による土砂流出抑制対策	県	▶		

新川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

調整池等の改良等【鹿児島市】

- 気候変動による水害リスクの増大に備えるため、宅地造成等により帰属を受けた調整池、沈砂池及び遊水池について現況調査等を行い、貯水容量の増強が見込める箇所の改良を実施
- 現況調査結果やその後の点検等に基づき、修繕等の老朽化対策や維持管理を実施

■新川水系の調整池等

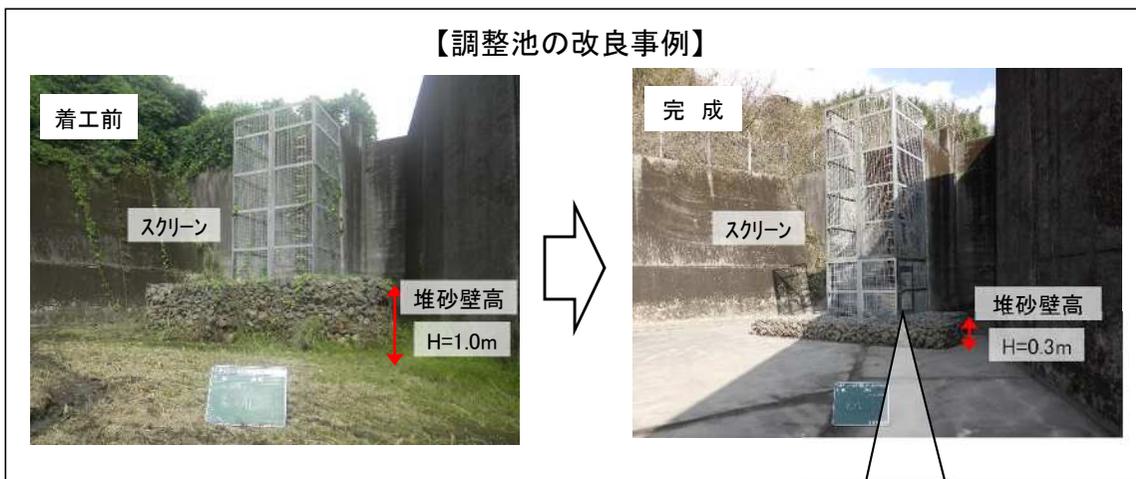
番号	名称	帰属	増強見込	改良年度
1	鴨池台ビュータウン調整池	H10	あり	H27
2	白金台団地調整池	H3	あり	H14、H28
3	西郷団地6工区調整池	H3	あり	H11、H28
4	武岡団地後藤谷水路調整池	S54	あり	H29～H30
5	武岡ニュータウン調整池	H15	あり	
6	シャイニーヒル武調整池	H19	あり	
7	武ハイランド調整池	H9	あり	
8	武岡ハイランド2号沈砂池	S56		
9	大峯団地2号遊水池	H3		H9
10	武岡ハイランド1号沈砂池	S53		
11	大峯団地1号調整池	H3		H11、H21

番号	名称	帰属	増強見込	改良年度
12	武岡ハイランド1号調整池	S63		H13
13	武岡団地沈砂池	H4		
14	西郷団地7工区調整池	H14		
15	武岡ハイランド2号調整池	S63		H13
16	西郷団地5工区調整池	H2		H15
17	西郷団地2工区調整池	H3		
18	森山団地調整池	H6		H14
19	武岡団地東雲川調整池	S52		H9
20	グリーンステージ武之台団地調整池	H6		H11
21	大峯団地1号遊水池	H4		H9、H19

※「増強見込：あり」はH24からR2に実施した現況調査結果による

※改良済の調整池も含め老朽化対策等を実施

【調整池の改良事例】

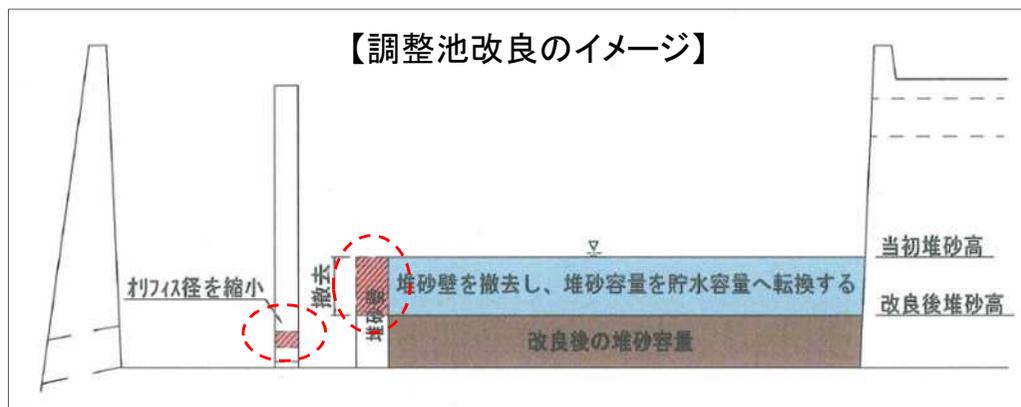


【調整池改良の考え方】

団地等の調整池は、一般的に、造成中に流出する土砂量を考慮した堆砂容量を確保している。

造成完了後は、アスファルト舗装や住宅建築に伴い、土砂の流出量が減少することから、堆砂容量の一部を貯水容量に転換し、増加した容量に合わせてオリフィス(放流孔)の径を縮小し、河川等への放流量をさらに抑制する。

【調整池改良のイメージ】



【オリフィス径の改良イメージ】



※ステンレス鋼板により径を縮小

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	流域の雨水貯留機能の向上・維持	調整池等の改良等	鹿児島市	→		

新川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

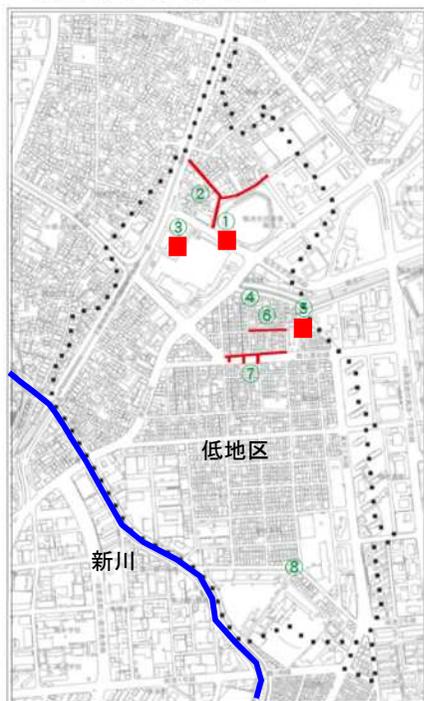
雨水ポンプ場等の維持管理【鹿児島市】

- 低地区総合浸水対策緊急事業により整備した雨水ポンプ場や雨水貯留施設等の維持管理を実施
- 施設老朽化等に対応した対策の実施

低地区総合浸水対策緊急事業

真砂・鴨池地区では、平成16年および平成17年に低地区において度重なる浸水被害が発生しました。

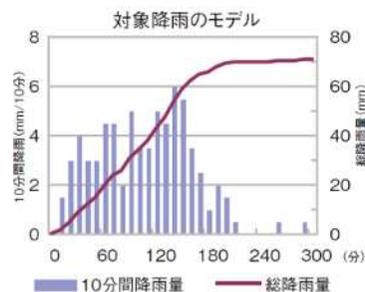
この浸水被害は、大型台風により潮位が通常より上昇し、さらに降雨が重なったことにより発生したものであり、通常の下水道整備では浸水解消が困難であるため、住民の皆様の土のうの活用や避難活動等の自助活動を伴う『低地区総合浸水対策緊急事業』による集中的な整備を行ってきています。



計画諸元

低地区総合浸水対策緊急事業は、『平成17年9月6日』の台風14号による被害時降雨をもとに計画されています。

- 1時間最大雨量 28mm
- 10分最大雨量 6mm
- 降雨継続時間 5時間
- 計画外水位 TP+2.47m

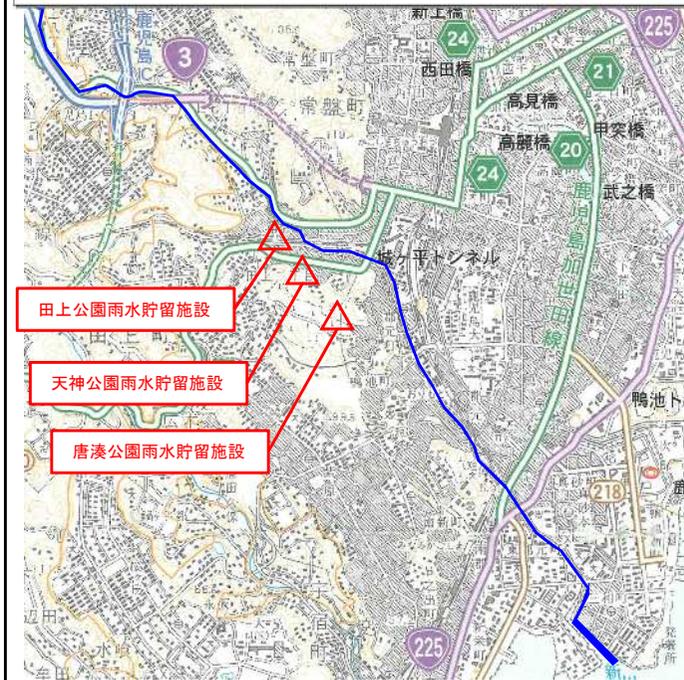
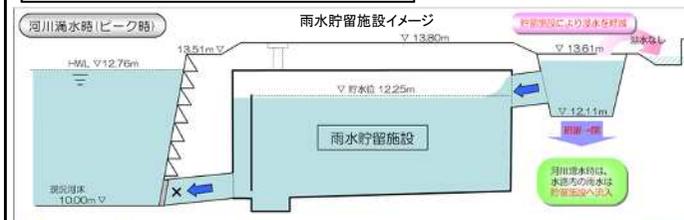


整備済みの主な対策施設

- ① 鴨池第1雨水ポンプ場
鴨池公園内にポンプ場を整備しました。
能力:0.35m³/秒×2台
- ② 鴨池川に流入している低地区の切離しおよび、鴨池川の上流開口(鴨池市民球場付近)を密閉化しました。
- ③ 鴨池第2雨水ポンプ場
鴨池児童公園内にポンプ場を整備しました。
能力:0.20m³/秒×2台
- ④ 逆流防止扉の設置
真砂7号水路に逆流防止扉を設置しました。

- ⑤ 真砂雨水ポンプ場
鴨池川2号にポンプ場を整備しました。
能力:1.0m³/秒×2台
- ⑥ 真砂7号水路ネットワーク管
真砂7号水路から、鴨池川2号へのネットワーク管を整備しました。
延長:110m 断面:600mm×600mm
- ⑦ 真砂6号水路ネットワーク管
真砂6号水路から、鴨池川2号へのネットワーク管を整備しました。
延長:170m 断面:1000mm×1000mm
- ⑧ 逆流防止扉の設置
真砂水路に逆流防止扉を設置しました。

新川流域の雨水貯留施設



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	内水対策	雨水ポンプ場等の維持管理	鹿児島市		▶	

新川水系流域治水プロジェクト

被害対象を減少させるための対策

新川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

いのちと暮らしを守る土砂災害対策の推進（ソフト対策）【鹿児島県】

○地域の防災力を高める警戒避難体制の強化

- ・土砂災害警戒区域等の指定を進め、認知度向上を図る
- ・リスク情報をより分かりやすく伝えることで地域住民の理解を深めるとともに、自助・共助を強力に支援することで、地域全体の防災力を向上

土砂災害警戒区域等の指定（県内）

土砂災害警戒区域 : 約23,000箇所
土砂災害特別警戒区域 : 約19,000箇所
(令和3年3月末時点)

土砂災害防災訓練

土砂災害に関する
出前講座



土砂災害警戒区域, 雨量, 土砂災害警戒情報などのリスク情報の提供

鹿児島県土砂災害警戒区域等マップ



土砂災害警戒区域等マップ 情報検索



鹿児島県河川砂防情報システム



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための対策	地域の防災力を高める警戒避難体制の強化	いのちと暮らしを守る土砂災害対策の推進	鹿児島県			

新川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

かごしまコンパクトなまちづくりプラン（立地適正化計画）【鹿児島市】

- 改正都市再生特別措置法に基づき、H29.3月に「かごしまコンパクトなまちづくりプラン」（立地適正化計画）を策定
- 関係法令の改正等を踏まえ、プランの見直しを検討予定

かごしまコンパクトなまちづくりプラン （立地適正化計画）



本市では、人口減少と少子高齢化が進むなか、誰もが安心、快適に生活できるまちを実現するため、「住まい」や「日常生活に必要な施設（商業施設、医療施設、金融施設、公共施設等）」がまとまって立地し、バスなどの公共交通によりこれらの施設に行くことができるコンパクトシティ・プラス・ネットワークの考えでまちづくりを進めることを目的とした『かごしまコンパクトなまちづくりプラン（立地適正化計画）』を策定しました。

立地適正化計画について

- 平成26年に都市再生特別措置法が改正され、コンパクトなまちづくりを進めていくための「立地適正化計画」、市町村が策定できるようになりました。
- 立地適正化計画には、居住を誘導する区域や、日常生活に必要な施設を誘導する区域などを定めます。
- 本市の立地適正化計画は「かごしまコンパクトなまちづくりプラン」という名称で進めています。

鹿 児 島 市 平成29年3月

4 かごしまコンパクトなまちづくりプランの概要

プランの対象区域は？

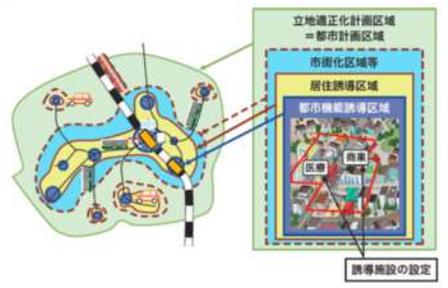
本市には鹿児島、吉田、松元、郡山、喜入都市計画区域の5つの都市計画区域がありますが、これらの全てを対象区域とします。（都市計画区域外はプランの対象区域になりません。）



※「線引き」とは、計画的に市街化を促す市街化区域と、市街化を抑制する市街化調整区域とに区分する制度のこと。

プランに定めた内容は？

- 本市の現状や将来人口の推計に基づくまちづくりの基本的方針
- 一定の人口密度を維持し、日常生活に必要な施設や地域コミュニティが持続的に確保されるよう居住を誘導する居住誘導区域
- 日常生活に必要な商業、医療、金融施設を誘導する都市機能誘導区域
- プランの目標年次と目標値（人口密度）
- 居住や都市機能を誘導するための施策（誘導施策）
- 都市機能誘導区域に誘導すべき施設（誘導施設）



※策定以降は、概ね5年ごとに調査、分析及び評価を行い、必要に応じて見直しを検討

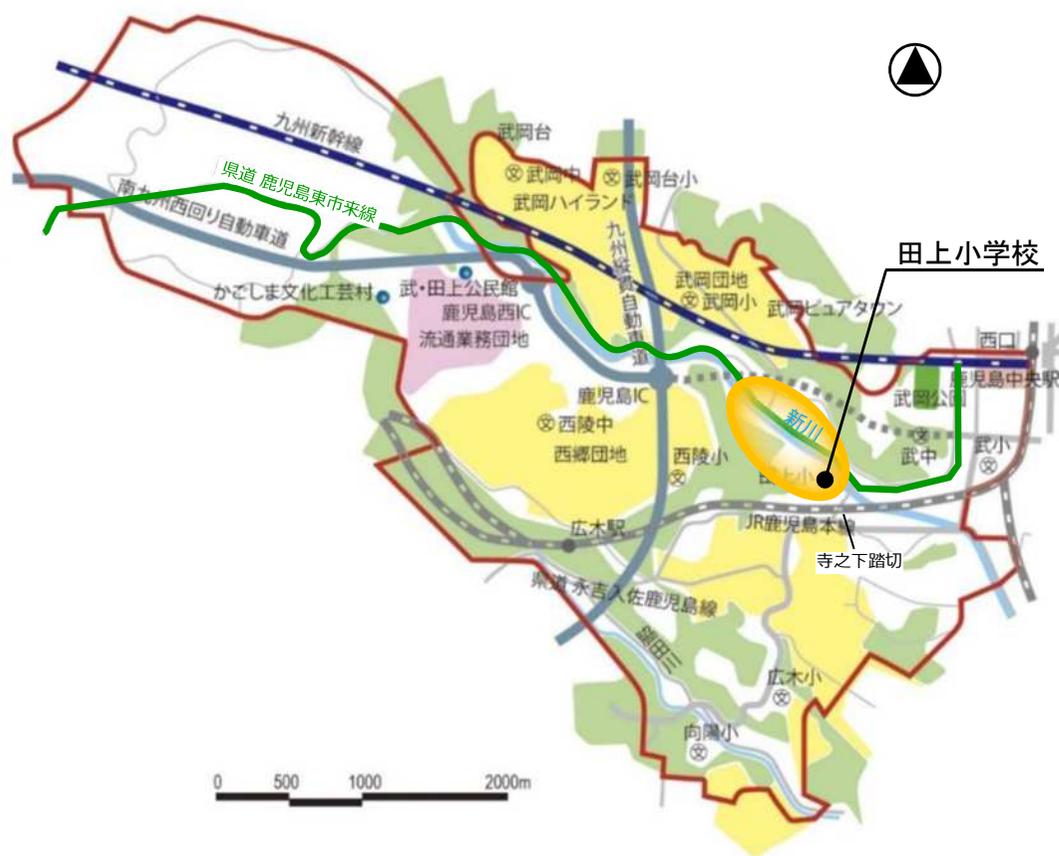
区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害対象を減少させるための対策	居住誘導区域の見直し	立地適正化計画の見直しを検討	鹿児島市	▶		

新川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

田上小学校周辺における土地区画整理事業の検討【鹿児島市】

○田上小学校周辺における地域の課題の把握・分析及び整理を行うとともに、関係機関と協議し、生活環境の改善に向けて、土地区画整理事業の検討を実施



■現状と課題

狭隘な道路など脆弱な生活基盤が見られる新川沿岸の田上小学校周辺などの密集住宅地については、生活環境の改善が必要となっています。

■基本的方向

田上小学校周辺においては、生活環境の改善に向けて土地区画整理事業の検討を進めます。

■現況写真



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための対策	生活環境の改善に向けた検討	河川改修と連携した土地区画整理事業の検討	鹿児島市	▶		

新川水系流域治水プロジェクト

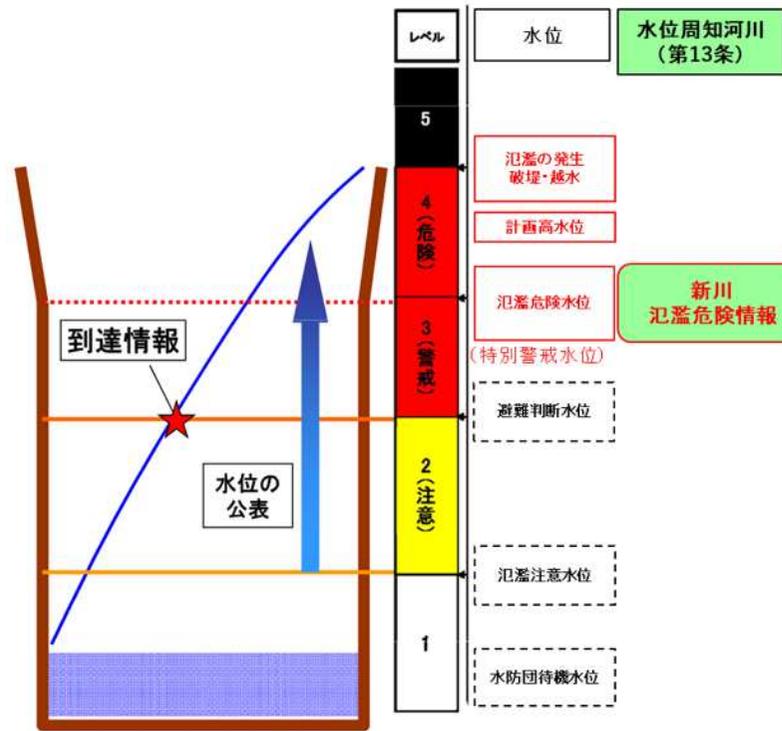
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

新川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

水位周知の実施【鹿児島県】

- 洪水により相当な損害を生じるおそれがある河川として、新川水系新川を水位周知河川に指定している。
- 河川の水位が、豪雨等により増水してはん濫危険水位に達したときは、当該河川の水位又は流量を水防管理者に通知する。
- 気象情報と同様に報道機関にも通知されるほか、鹿児島県河川砂防情報システムでも公表し、住民の避難行動に資する。



水位情報に基づく氾濫危険度レベル

河川名	基準地点	水防団待機水位 (m)	氾濫注意水位 (m) レベル2水位	避難判断水位 (m) レベル3水位	氾濫危険水位 (m) レベル4水位
新川	田上橋	1.14	1.69	2.06	2.50

基準水位

鹿児島県河川砂防情報システム

2024年07月30日15時40分現在

水位一覧表(全県)

河川名	河川	所在地	最新観測時刻	2024年7月30日15時40分現在	1日最大観測値	観測値	1日最大観測値	水位	水位差	注意	注意
甲斐川	鹿児島県	鹿児島市	2024/07/30 15:50	4.14	4.26	5.04	7.44	↑ 6.83	3.52	7.82	2.89
甲斐川	鹿児島県	鹿児島市	2024/07/30 15:40	4.03	4.34	5.01	4.19	→ 4.49	3.09	6.82	1.89
甲斐川	鹿児島県	鹿児島市	2024/07/30 15:40	1.64	1.79	1.00	1.49	→ 1.85	1.09	2.92	4.12
新川	鹿児島県	鹿児島市	2024/07/30 15:50	2.25	2.20	3.01	1.20	→ 1.55	1.09	4.90	4.80
新川	鹿児島県	鹿児島市	2024/07/30 15:50	1.14	1.89	3.01	1.50	→ 1.29	1.09	4.90	3.40
新川	鹿児島県	鹿児島市	2024/07/30 15:50	2.21	2.57	2.01	1.49	→ 1.41	1.09	5.16	1.10
神志川	鹿児島県	日置市	2024/07/30 15:40	2.91	2.95	2.81	1.54	→ 1.64	1.09	6.80	1.20
水之瀬川	鹿児島県	鹿児島市	2024/07/30 15:50	4.11	4.40	4.00	3.00	↑ 1.57	1.11	6.82	1.83
平島川	鹿児島県	薩摩川内市	2024/07/30 15:40	4.47	5.17	4.97	1.67	→ 3.91	1.09	7.95	1.10
天橋川	鹿児島県	薩摩市	2024/07/30 15:40	4.41	3.40	0.41	1.40	→ 1.72	1.09	0.95	3.03
新川	鹿児島県	薩摩市	2024/07/30 15:50	2.11	2.40	2.91	1.01	↓ 1.54	-0.91	5.50	1.53
方之瀬川	鹿児島県	薩摩市	2024/07/30 15:50	5.51	4.40	0.50	1.10	↓ 1.29	-0.91	4.16	4.69
方之瀬川	鹿児島県	薩摩市	2024/07/30 15:50	2.81	3.70	4.25	4.00	→ 1.61	1.09	7.12	2.03
方之瀬川	鹿児島県	薩摩市	2024/07/30 15:50	1.11	5.40	4.90	5.40	↑ 1.65	1.11	11.03	1.23
本郷川	鹿児島県	鹿児島市	2024/07/30 15:40	1.25	1.26	0.01	1.09	→ -0.26	1.09	0.95	4.83
新川	鹿児島県	薩摩川内市	2024/07/30 15:50	2.91	5.28	4.17	5.19	↓ 1.43	-0.91	7.95	2.99

水防情報

水防監視河川名	水防監視対象地名	現在水位	警戒時刻	警戒時刻
甲斐川	宮山橋	0.85(m)		
甲斐川	5000橋	0.49(m)		
甲斐川	志岐橋	0.79(m)		
新川	田上橋	0.38(m)		
新川	一ツ橋	0.65(m)		
新川	宮下橋	0.41(m)		
神志川	長谷川下谷口川	0.59(m)		
平島川	荒原橋	1.81(m)		
水之瀬川	春日橋	0.85(m)		
水之瀬川	穴現橋	1.00(m)		
水之瀬川	方之瀬橋	1.32(m)		
方之瀬川	日新橋	0.91(m)		
新川	神橋	0.95(m)		
天橋川	日当山橋	1.77(m)		
新川	北之口橋	1.90(m)		
本郷川	今川原橋	-1.26(m)		

鹿児島県河川砂防情報システム

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討・連携強化	水位周知の実施	鹿児島県			

新川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

水位計・監視カメラの設置、防災情報の提供【鹿児島県、気象庁】

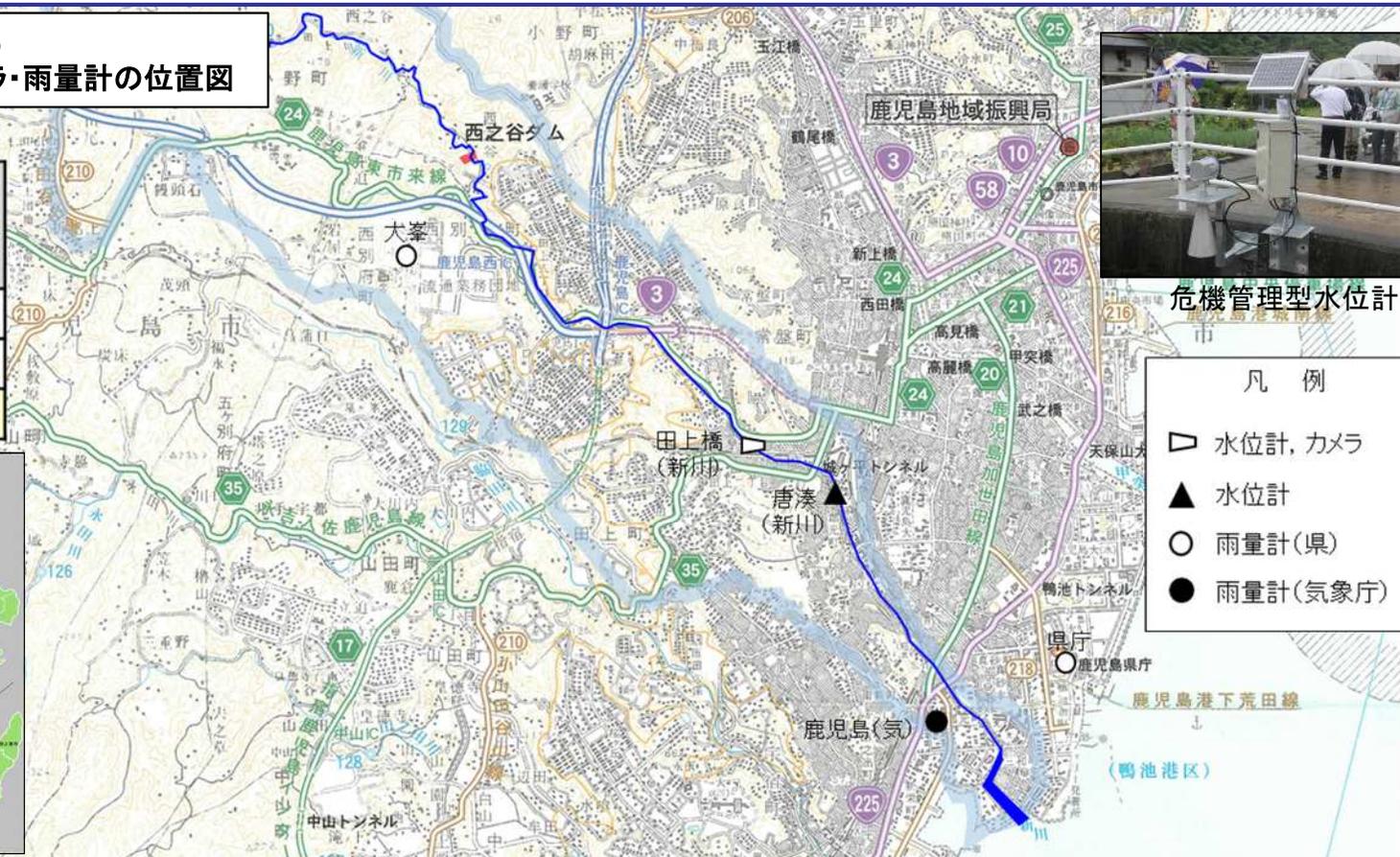
- 各機関において、防災情報の提供を目的に、水位計・監視カメラ・雨量計を設置しているところである。下図のように新川流域内の施設位置を示し、自分が住んでいる地区にはどのような観測機器があるか、そして、自分の身を守るための防災情報として何の情報が取得できるか、自らの自助・共助へ繋げるよう、防災意識の更なる高揚を図る。
- また、洪水時における氾濫発生の可能性が高い箇所等の危険箇所や、地先レベルの水位・状況を把握することを目的に、危機管理型水位計・簡易型カメラも設置しており、今後、必要に応じて、追加設置を検討していく。

新川流域における
水位計・監視カメラ・雨量計の位置図



危機管理型水位計

- 凡例
- 水位計, カメラ
 - ▲ 水位計
 - 雨量計(県)
 - 雨量計(気象庁)



新川水系内に設置されている各施設数 (R3.3末時点)

管理者	水位計		カメラ	雨量計
	水位局	危機管理型		
鹿児島県	2	—	1	2
気象庁	—	—	—	1
合計	2	—	1	3



簡易型河川監視カメラ



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討・連携強化	水位計・監視カメラの設置、防災情報の提供	鹿児島県、気象庁			

新川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

鹿児島県水害リスクマップの運用【鹿児島県】

・鹿児島県で把握・公表している水害リスク情報(洪水浸水想定区域や浸水実績)について、地図情報上に集約化し、「鹿児島県水害リスクマップ」として県ホームページに公表(R3.2月末より運用)

トップページ

洪水浸水想定区域

トップページ(拡大)

浸水実績等の周知

河川名	新川	注水区域
被災年月日	平成18年7月5～6日(露立)	被災箇所の新川河川は、当時の河川断面が窄まっています。 ・浸水原因: 乾置時は、被災地の堤防決壊 地盤沈下によるものです。
被災箇所	鹿児島市唐湊地内	
浸水原因	洪水	

それぞれの枠内をクリックで
詳細メニューの表示

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討・連携強化	鹿児島県水害リスクマップの運用	鹿児島県	▶		

新川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

地域の防災力向上【鹿児島県】

地域の防災リーダー育成

地域防災リーダー養成講座の様子



講義（自主防災組織）



AEDを使用した心肺蘇生法訓練

モデル地区による地区防災計画作成

D I G（災害図上訓練）の様子



防災研修センターによる出前講座

非常持出品について考えよう！！



異なる重さのリュックを背負ってもらい歩いてもらいました



てく・てく歩こう～

参加人数
240人

その他の取組

- ・ MBCラジオ「防災ワンポイント」
- ・ 防災・お天気フェア
- ・ 防災啓発研修会 等

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	地域の防災力向上	・防災研修, 出前講座等	鹿児島県			

新川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

出前講座・防災学習の実施【気象庁】

気象庁 eラーニング教材「大雨のときにどう逃げる」

- 新しい生活様式での**オンライン学習**に対応(教材は気象庁HPで公開)
- **マイ・タイムライン**の事前学習に最適
- 個人学習だけでなく、自治会や学校などでも活用できる教材
- 難しく考えず、**気楽**に取り組むことが可能

アドレス

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/knownow/jma-el/dounigeru.html>



「自らの命は自らが守る」
基本の知識を動画で学ぶ

約17分



自分の避難行動を
ワークシートに整理

約30分



みんなで意見交換して
自分の避難を再確認

約30～40分

1時間の学習にピッタリ

Web会議でも実施できます

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災学習の推進	出前講座・防災学習の実施	気象庁	→		

新川水系流域治水プロジェクト

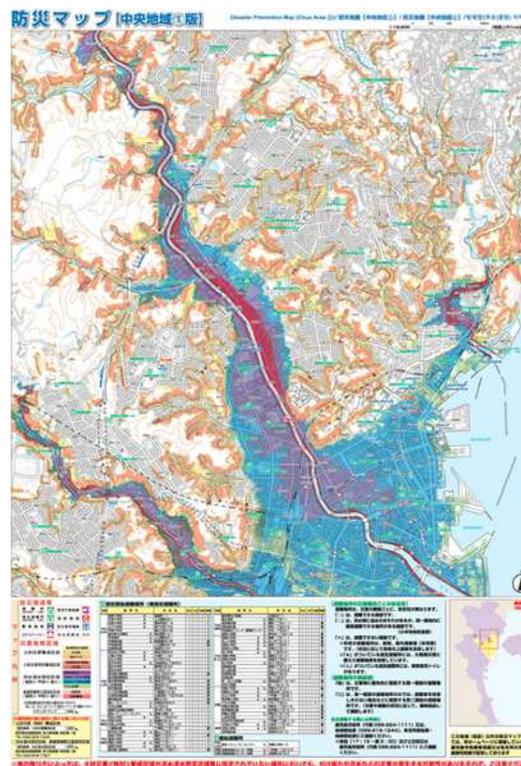
～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

防災ガイドマップ作成・配布・周知【鹿児島市】

- 災害時における市民の適切な避難行動につなげるため、出水期に備え、新たに土砂災害特別警戒区域や想定最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、避難行動のポイントなどを掲載した防災ガイドマップ（A1版）を作成し、市内の全世帯へ配布（R3年6月）
- あわせて、同ガイドマップを分かりやすく解説した動画を作成し、市のホームページで配信するほか、DVDの無料貸出を実施



情報面(表面)



防災マップ(裏面)

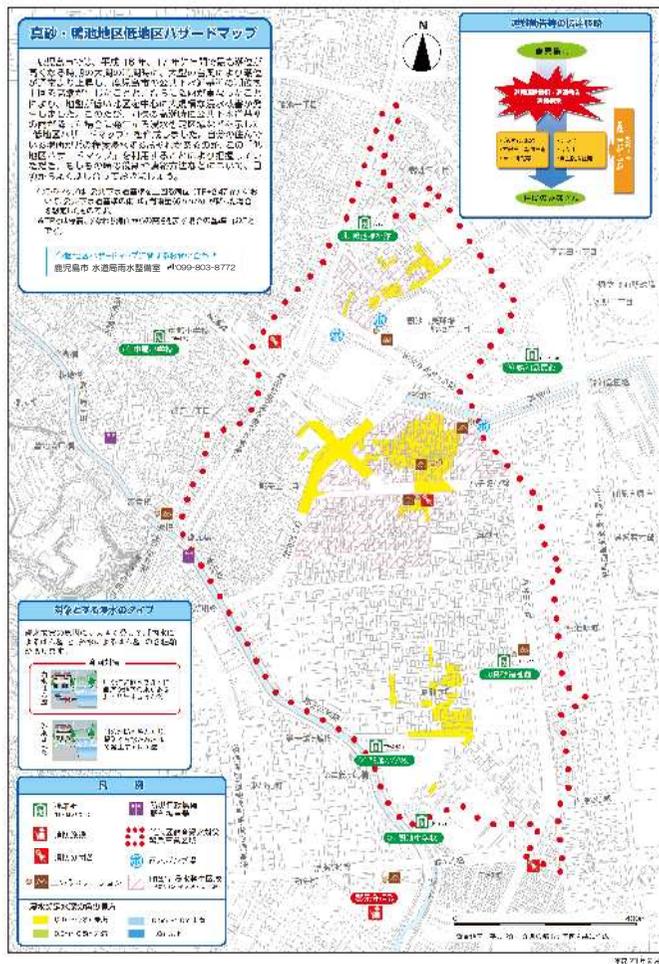
区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地のリスク情報の充実・提供	防災ガイドマップの作成等	鹿児島市		▶	

新川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

低地区ハザードマップの周知【鹿児島市】

○低地区ハザードマップを活用し、低地区における浸水リスクや対策を周知



日頃から注意すること

○雨に関する注意

このマップの対象流域は、平成17年台風14号が記録した際の1時間当たりの降水量28mmを上回る鹿児島市公共下水道系平均86mm、外水位は当時の最高水位(TP+2.47m)を想定しています。

雨量	浸水想定	浸水想定	浸水想定
10~20mm	浸水想定	浸水想定	浸水想定
20~30mm	浸水想定	浸水想定	浸水想定
30~40mm	浸水想定	浸水想定	浸水想定
40~50mm	浸水想定	浸水想定	浸水想定
50mm以上	浸水想定	浸水想定	浸水想定

上記に該当する河川が水害に際しては溢流管等を早くから入水し、状況の把握に努めましょう。

○ふだんからできる(注意すること)

- 車の周りの排水の点検をしましょう。
内水排水装置は、車の周りの水溝(溝)にゴミや土砂が溜まり、雨水が溜りやすくなって発生することがあります。
制動等について、特に雨水が流れる状態であるが確認をお願いします。
- 車の新築、増改修の際には以下の点にご留意下さい。
浸水のおそれのある低地区においては、「敷地高のかさ上げ」等により浸水被害を誘発する工夫を行ってください。
また、地下室等を設置する場合は、車庫が部分への出入口を設けられないか、設ける場合は出入口を皿より高くしましょう。
- 市では「個人住家用「雨水貯留・浸透施設」の設置を助成しています。
鹿児島市では、雨水が一度川や湖沼などに流れ込み、再び溢れることを防ぐために、市民のみなさんのご家庭への「雨水貯留・浸透施設」の設置を推奨しており、雨水貯留・浸透施設を設置される方に対して助成を行っています。
詳細については以下のホームページでご確認ください。

○個人住家用「雨水貯留・浸透施設」の設置助成制度のご案内
<http://www.city.kagoshima.lg.jp/10/06/minn/2ba/aidai/>

避難時に注意すること

○避難の指定避難場所

このマップ(赤線)の凡例を参考に、お近くの指定避難所をご確認ください。

番号	施設名	住所
1	中央公民館	〒892-0005
2	中央小学校	〒892-0005
3	中央中学校	〒892-0005
4	中央体育館	〒892-0005
5	中央公園	〒892-0005
6	中央市民センター	〒892-0005

※指定避難所がない場合は、あらかじめ地域住民団体の各支部へご連絡下さい。撤去業者等を確保します。
○避難所開設・閉鎖の問い合わせ先
鹿児島市 地域防災課 電話1099-216-1244

○防災情報の入手方法

「かごしまマップ(防災マップ)」
防災マップは、防災マップの避難場所、公共施設、避難所等の情報を提供します。
<http://www.city.kagoshima.lg.jp/>

「鹿児島市防災情報システム」
避難所、避難場所、避難所、避難所等の情報を提供します。
<http://www.city.kagoshima.lg.jp/>

○適切な避難行動を

早期避難
緊急避難が開始したら、早急な避難行動をとり、安全な場所へ避難しましょう。

屋外移動の留意
避難が難しい場合は、避難所から避難所へ移動し、避難所へ避難しましょう。

避難所
避難所が指定されている場合は、避難所へ避難しましょう。

避難時に以下の点に注意しましょう。

1. 避難所へ避難する際は、避難所へ避難しましょう。
2. 避難所へ避難する際は、避難所へ避難しましょう。
3. 避難所へ避難する際は、避難所へ避難しましょう。
4. 避難所へ避難する際は、避難所へ避難しましょう。
5. 避難所へ避難する際は、避難所へ避難しましょう。
6. 避難所へ避難する際は、避難所へ避難しましょう。

○避難所の緊急避難所を記入をお願いします。

名称	連絡先	備考

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地のリスク情報の充実・提供	低地区ハザードマップの周知	鹿児島市			